

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【380】
2. 日時：令和5年2月1日 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 8D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

津金主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

藤原技術研究調査官

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他1名

電源事業本部 原子力安全グループ 担当副長 他5名*

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当*

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当*

5. 要旨

- (1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（サプレッションチェンバ、シヤラグ、原子炉本体基礎及び取水槽ガントリクレーンの耐震性についての計算書等）について、令和4年11月1日、令和5年1月26日、27日及び31日の提出資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁から、引き続き資料を確認し、必要に応じて指摘等を行っていく旨を伝えた。
- (3) 中国電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

なお、本ヒアリングについては、事業者から一部対面での開催の希望があったため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、一部対面で実施した。

6. その他
提出資料：
なし